

## 優良賞

### 侍になりたい

ブィ ディン タン  
BUI DINH THAN

日本に来てから早くも一年四ヶ月が過ぎました。その期間に専門の技術以外でも、僕は色々な事を見て色々な事を学びました。僕にとって何かが大きく変わった気がします。僕は侍のことが好きなので侍についてお話したいと思います。

昔、侍達は十三才から訓練して、義務をはたす時になると全力で問題にぶつかり困難があっても諦めず、主君に忠実です。目標はしっかり持っています。幕府制は一八六八年に終わりましたが一五〇年後にも日本人の心に侍の血が流れているのかと思っています。

今は、スミテックという会社で実習をしています。会社は日本人、フィリピン人、中国人、スリランカ人それから私達ベトナム人三人、色々な国の人達の中で特に僕が気になったのは日本人で、いつも勤勉です。仕事にも責任を持っています。僕の上司は課長であり仕事は昼休みのご飯を食べる時間だけでほとんど休憩はありません。僕は課長に聞きました。課長の給料は定額ということですがどうしてそんなに頑張っているのですか？雨の日や軽い病気なのにも関わらず出勤します。

会社設立二〇年記念日を迎えてのパーティーで勤続年数二〇年、十五年、十年と、会社で働いた人が呼ばれました。その人達は会社の約三分の一もいて僕は驚きました。

僕は老人の友達があります。おじいさんは年取っても仕事しています。だから僕が質問しました。「どうしておじいさん、まだ仕事をしていますか？年金をもらえないのですか？」。おじいさんは、ニコニコして「まだまだ！俺は働けるよ！見てごらん、まだ元気いっぱいじゃないか。年金は仕事が出来なくなった人の為だよ！」と言いました。おじいさんと話した後、僕の頭の中でいつもおじいさんの言葉が何回も出て来ます。

また、会社を退職した人達の中にはボランティアで日本語を教えている人をいます。

皆さんは日本の侍だと、僕は思います。二〇世紀、第二次大戦で敗戦し何も残ってない国からアジアの竜になり、世界の中で二番目の経済大国になりました。日本の経済が発展した主な理由の一つは、国民が皆本当に努力してきたからです。平和な時代でも勇気ある侍の姿が見えます。毎日一生懸命頑張って、小さいことから、大事なこと、簡単なことや、難しいことでも、真剣に努力して達成します。

この作文は僕の感謝の気持ちを申し上げたいです。おじいさん、日本語の先生、会社の社員の皆さん、どうもありがとうございます。皆さんのおかげで今回の研修で、たくさん学びベトナムに帰り必ず将来、経験として、生かして行きます。

難しいと知っても、一歩ずつ、一歩ずつ頑張ります。僕は皆さんのように侍になりたいです。そして、いつかベトナムの侍になります。

区	分	技能実習生
国	籍	ベトナム
職	種	金属プレス加工
受入れ企業		スミテック株式会社
受入れ団体		協同組合トーコーネットワーク